

# TOTO®

## 保証書

この保証書は、保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。  
お取付日から下記期間中故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お取付店又は東陶メンテナンス(株)  
☎ 0120-1010-05に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様	品番	TCF9031 TCF9041
	おところ			
お取付店名	TEL	日	保証期間	お取付日から1ヵ年
	お取付日			

- ★お客様へ  
本書をお受け取りになるときに、お取付店名、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。  
本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
- 〈無料修理規定〉
- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合は、表記の期間無料修理いたします。
  - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取付店又は東陶メンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
  - ご贈答品などで本書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、東陶メンテナンス(株)にご相談ください。
  - 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
    - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
    - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷。
    - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、異常電圧による故障及び損傷。
    - 寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷。
    - 指定外の電源(電圧・周波数)、異常水質による故障及び損傷。
    - 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
    - ゴミかみによる不具合。
    - 乾電池などの消耗による不具合。
    - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のリングやパッキンの摩耗劣化による不具合。
    - 本書の提示がない場合。
    - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入がない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
  - 本書は日本国内においてのみ有効です。
  - 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈部品交換について〉  
無料修理により交換された部品・製品は東陶機器(株)の所有となります。  
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTOお客様相談室又は東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

### 愛情点検

### ときどきウォシュレットの点検をしましょう!



こんな症状はありませんか?

- ・コードを動かしたりすると、電源が切れたり入ったりする。
- ・漏電保護プラグやコード及び本体などが異常にあつた。
- ・本体から異常な音やにおいがする。
- ・本体から水漏れしている。

このような症状のときは、コンセントから漏電保護プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ず東陶メンテナンス(株)にご相談ください。  
※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ ☎ <b>0120-03-1010</b> 受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)	補修部品のご購入はTOTOパーツセンターへ ☎ <b>0120-8282-55</b> 受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00 (夏期休暇・年末年始を除く)	修理についてのご用命は東陶メンテナンスへ ☎ <b>0120-1010-05</b> 受付(年中無休) 受付時間：関東・甲信越地区 8:00～20:00 土・日・祝日 9:00～20:00 上記以外の地区 9:00～20:00 訪問修理(年中無休) 営業時間：9:00～18:00
--	--	---

東陶機器株式会社

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2004.6.16  
D06565

# TOTO

## 取扱説明書

保証書付

定期点検情報掲載

## ウォシュレット 一体形便器 ZE1・ZE2

CES9031・CES9041

工事店さま  
へのお願い

貴店名ならびに据付け引渡日を保証書にご記入の上、  
お客さまに必ずお渡しください。  
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さま  
に必ずお伝えください。



1 安全上のご注意	2
2 使用上のご注意	5
3 機能の紹介	6
● 上手な節電のしかた	7
4 各部のなまえ	8
5 ご使用前の準備と確認	10

6 使いかた	12
7 快適な機能	14
● 温度調節のしかた	14
● 水の流しかた	14
● 脱臭のしかた	15
8 節電機能	16
● タイマー節電のしかた	16

9 お手入れのしかた	18
● お手入れの前に	18
● 日常のお手入れ	19
● 念りなお手入れ	20
● その他のお手入れ	22

10 凍結による破損の予防	27
11 ロータンク水量調節のしかた	30
12 故障かな?と思ったら	34
13 アフターサービス	38
● 定期点検情報	38
14 仕様	39
15 セット品番一覧	41
16 オプションの紹介	42

- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。  
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は保証書付ですので大切に保存し、必要なときにお読みください。

◎ 保証書 ..... 裏表紙

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

# 安全上のご注意

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

## 安全のために必ずお守りください

●表示と意味はつぎのようになっています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみが発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例	絵表示の意味
 分解禁止	⊘は、してはいけない「禁止」の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
 必ず守る	ⓘは、必ず実行していただく「強制」の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

### アドバイス 1

低温やけどとは……  
一般にやけどといえは高温のものが皮膚に触れておこるものですが、比較的低い温度(40℃程度)のものでも皮膚の同じ箇所長時間触れていると低温やけどをおこすことがあります。(状態や個人差によって異なります。)

### 低温やけどに注意する

### アドバイス 1

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。



必ず守る

- お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- 眠気を誘う薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

### 浴室など湿気の多い場所には設置しない

- 火災や感電の原因になります。



水場使用禁止



### 故障したままでウォシュレットを使いつづけない



禁止

#### 故障とは…

- 配管や本体から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは38ページ

## 警告

低温やけどに注意する

必ず守る

- ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
- 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。

- お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- 眠気を誘う薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

### 浴室など湿気の多い場所には設置しない

- 火災や感電の原因になります。



水場使用禁止



### 故障したままでウォシュレットを使いつづけない



禁止

#### 故障とは…

- 配管や本体から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い

- 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

アフターサービスは38ページ

## 警告

### アース(D種接地)工事がされていることを確認する

- アース工事がされていないと故障や漏電のとき感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。



アース接地



### 漏電保護プラグに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

- 火災や感電の原因になります。
- プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



必ず守る



### コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

- たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

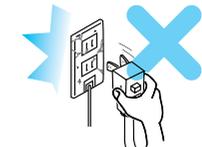


### ガタついているコンセントは使わない

- 火災や感電の原因になります。



禁止



### ぬれた手で、漏電保護プラグを抜き差ししない

- 感電の原因になります。



ぬれ手禁止



### 本体や漏電保護プラグに水やお湯、洗剤をかけない

- 火災や感電の原因になります。
- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。



水かけ禁止



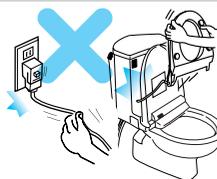
### 漏電保護プラグのコードや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしない

- 傷んだまま使用すると火災・感電・ショートの原因になります。



禁止

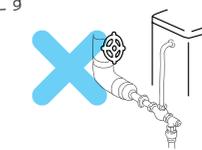


### 水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

- 皮膚の炎症などを起こす原因になります。



禁止

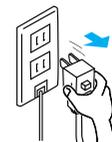


### 漏電保護プラグを抜くときは、必ず漏電保護プラグ本体を持って引き抜く

- コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



必ず守る



### 絶対に分解したり、修理・改造は行わない

- 火災や感電の原因になります。



分解禁止



## ⚠ 注意

### たばこなどの火気類を近づけない



火気禁止

- 火災の原因になります。

### 製品を破損するようなことはしない

強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたや本体の上に乗らない、重いものを載せない

- 割れたり、本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
- 便器が破損して、室内浸水の原因になります。



禁止

### 温風吹出口に指やものを入れない

吹出口に手を置いたり、衣服をかぶせたりしない。

- やけど・感電・焼損の原因になります。



禁止

### 長期間使用しないときは水を抜き、漏電保護プラグを抜く

- 水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。



必ず守る

☞ 水抜きの方法は29ページ



禁止

### 止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない

- 水が噴き出します。

### 便器には汚物・トイレトペーパー以外のものは流さない



禁止

- 便器が詰まり、汚水があふれて室内浸水の原因になります。
- ※便器が詰まった場合は、市販の吸引器（ラバーカップ）で詰まりを除去してください。

### 連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



禁止



### 手洗いボウルの中に芳香洗剤や飾りものなどを置かない

- 手洗いボウルから水があふれて床をぬらす原因になります。



禁止



### お手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー〕及びクレンザー、ナイロンたわしなど



禁止

- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 連結ホースを傷め、水漏れの原因になります。

### 逆流防止装置（バキュームブレーカー・Oリング）の定期点検を行う



必ず守る

- 水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。

☞ 定期点検情報は38ページ

### 凍結予防を行うこと

- 凍結すると給水管や本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。



必ず守る



☞ 凍結予防の方法は27ページ

### 給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める



必ず守る

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

## 2 使用上のご注意

次のことをお守りください。

### 本体・便座・便ふたは乾いた布やトイレトペーパーなどでふかない。

- 傷つきの原因になります。

☞ お手入れのしかたは18ページ



### 直射日光が当たらないようにする。

- 変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。



### ラジオなどはウォシュレットから離して使う。

- ラジオに雑音が入ることがあります。



### 着座センサー及びリモコン受信窓・送信窓をおおわない。

- 着座センサー及びリモコンが作動しない原因になります。



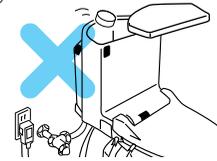
### 便器洗浄水量を減らすため、ロータンク内にビール瓶やレンガなどを入れない。

- 止水不良や作動不良、便器が詰まる原因になります。



### ロータンク内に芳香洗剤を入れない。

- 止水不良や作動不良の原因になります。



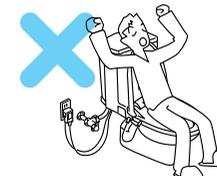
### 本体やノズルに小便がかからないようにする。

- 故障の原因になります。



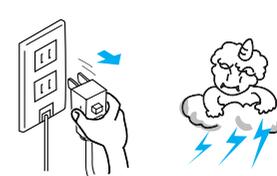
### 便ふたに寄りかからない。

- 便ふたに傷がつく原因になります。



### 雷が発生しているときは、漏電保護プラグを抜く。

- 故障の原因になります。



# 3 機能の紹介

ウォシュレット一体形便器ZE1・ZE2の機能を紹介します。いろいろな機能をおためしください。

洗浄機能	ZE1	ZE2	参照ページ
おしり洗浄	○	○	12
ビデ洗浄	○	○	12
洗浄位置調節	○	○	12
水勢調節	○	○	12
ムーブ洗浄	○	○	13

快適機能	ZE1	ZE2	参照ページ
暖房便座	○	○	14
温風乾燥	—	○	14
温度調節	○	○	14
脱臭	○	○	15
ワイヤレスリモコン	○	○	9
ソフト閉止	○	○	—
着座センサー	○	○	12, 13
リモコン便器洗浄	○	○	13, 14

清潔機能	ZE1	ZE2	参照ページ
便座・便ふた着脱	○	○	20
抗菌	○	○	40
セルフクリーニング	○	○	—
ノズルそうじスイッチ	○	○	25
ラクしてキレイ便器	○	○	9
汚水防止パッキン	○	○	21
便器凍結予防(ヒータ付便器の場合)	○	○	29

節電機能	ZE1	ZE2	参照ページ
タイマー節電	○	○	16
運転入/切スイッチ	○	○	11

## 上手な節電のしかた

◎ 上手に節電して、地球環境を保護しましょう。

### 1 タイマー節電を使いましょう

毎日、同じ時刻に温水と暖房便座のヒータが切れて節電します。3・6・9時間のいずれかに設定できます。▶16ページ



### 2 温度調節を低めにしましょう

寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。



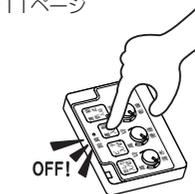
### 3 便ふたを閉めましょう

使った後は便ふたを閉めておくと、便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。



### 4 長時間使用しないときは運転入/切スイッチを「切」にしましょう

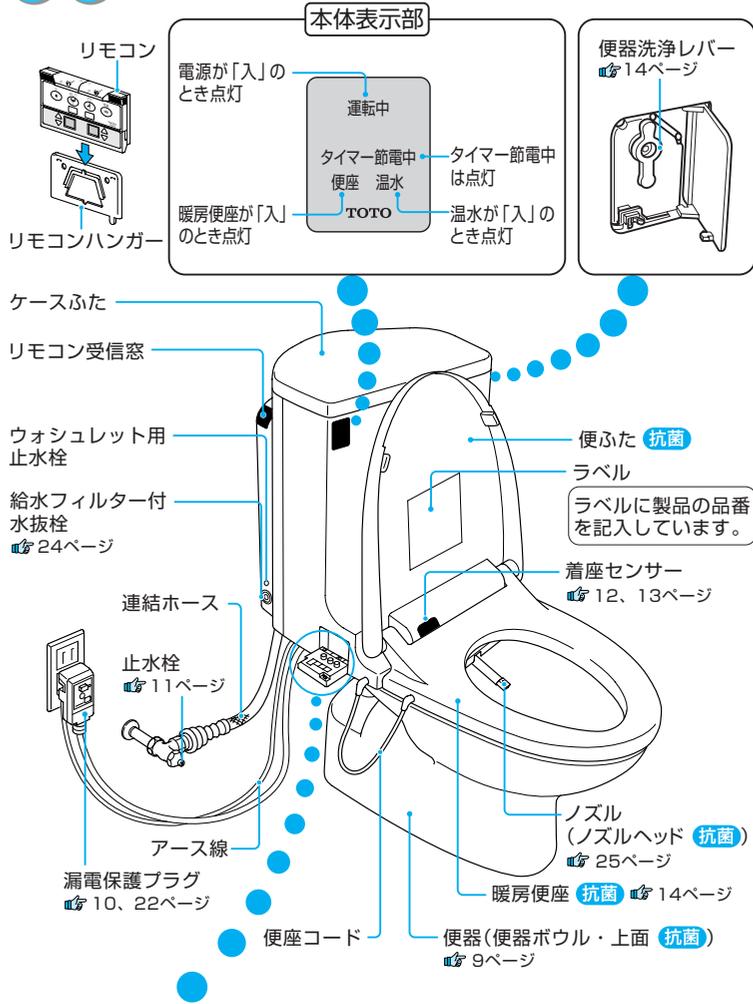
外出時などに運転入/切スイッチを「切」にしておくと節電になります。▶11ページ



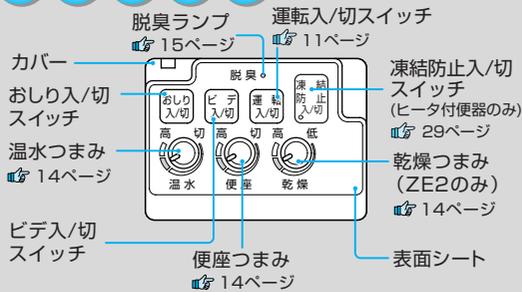
# 4 各部のなまえ

このページで各部のなまえをよくご理解していただき、その後のご使用にお役立てください。

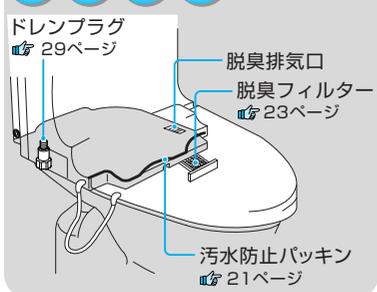
## 本体



## 補助操作部



## 本体底面



## リモコン

●目の不自由な方のために 止 おしり のスイッチに触覚記号(突起)を設けました。

**Pi** ... 本体が設定を受け付けると「ピッ」という発音音になります。

カバーを開けたとき

止スイッチ 13ページ

おしり洗浄スイッチ 12ページ

表面シート 抗菌

水勢調節スイッチ 12ページ

リモコン表示部

リモコン便器洗浄スイッチ 抗菌 13、14ページ

ビデ洗浄スイッチ 12ページ

乾燥スイッチ (ZE2のみ) 13ページ

ムーブ入/切スイッチ 13ページ

洗浄位置調節スイッチ 12ページ

(図はZE2)

カバー

カバーを開けたとき

脱臭入/切スイッチ **Pi** 15ページ

表面シート

ノズルそうじ入/切 **Pi** スイッチ 25ページ

節電設定

節電時間切替 **Pi** スイッチ 17ページ

タイマー節電入/切 **Pi** スイッチ 16ページ

## ラクしてキレイ便器 (セフィオンテクト)

●ナノテクノロジー(超表面平滑)とイオンパワーで汚れが付きにくく、落としやすくなっています。イヤな黒ずみも寄せ付けません。



セフィオンテクト (便器ボウル内・上面)

# 5 ご使用前の 準備と確認

ウォシュレットを設置後、はじめてお使いになるときは、次の準備及び確認を行ってください。

## アドバイス 1

乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 充電はしない。
- 新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使わない。
- 取り替えは、新しい同種のものを使用する。
- 長期間使用しないときは、取り出しておく。
- 乾電池に明記してある注意事項を守る。
- 充電式のニカド電池は使用しない。

## アドバイス 2

電池交換の目安

次のようなときは乾電池を新しいものと交換してください。

- スイッチを押しても作動しないとき。
- 表示が薄くなり、見にくくなったとき。
- スイッチを押して表示部が一旦消えるとき。

↓  
電池交換を行うとタイマー節電などの設定が解除される場合があります。  
(例…タイマー節電を「入」にしているも「切」になる)もう一度設定をやり直してください。



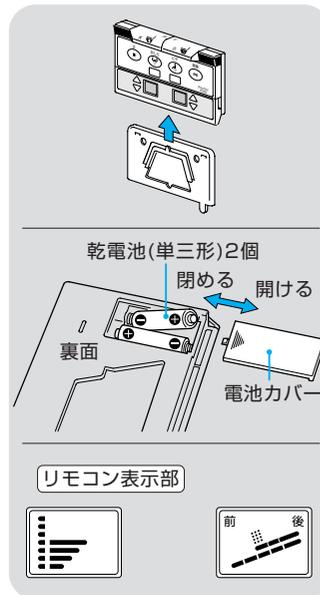
## 準備

### 1 リモコンに乾電池を入れる

- ① リモコンをハンガーからはずしてください。
- 真上に引き上げてはずしてください。
- ② リモコン裏面の電池カバーを開けてください。
- ③ 単三乾電池2個を正しく入れてください。
- ④ 電池カバーを「カチッ」と音がするまで閉めてください。

● 乾電池について **アドバイス 1・2**

● 乾電池を正しくセットすると、リモコン表示部には、右図のように表示されます。



### 2 漏電保護プラグをコンセントに差し込む

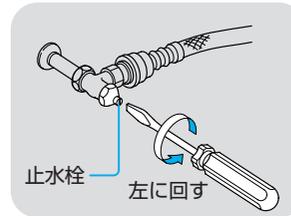
- 切表示が白色であることを確認してください。切表示が赤色のときは、電気が流れていません。入(リセット)ボタンを押すと、切表示は白色になります。
- 詳しくは 22ページの「漏電保護プラグの点検」をご覧ください。

## 確認

### 3 止水栓は開いているか?

※寒冷地の場合は、水抜栓を操作して給水する

- 〇ドライバーを使い、左に回すと開きます。



### 4 「本体表示部」「リモコン表示部」の確認

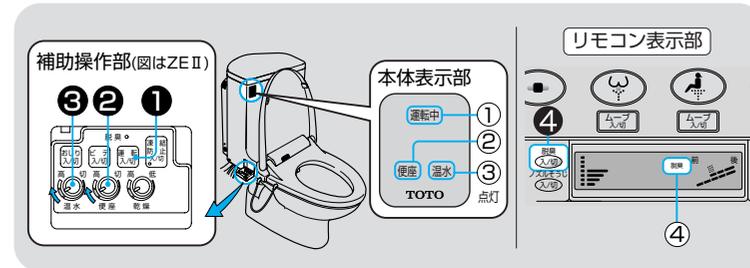
- 本体表示部の「運転中①」は点灯していますか?
- 本体表示部の「便座②」は点灯していますか?
- 本体表示部の「温水③」は点灯していますか?
- リモコン表示部の「脱臭④」の文字が表示されていますか?

▶ 点灯していないときは、補助操作部の「運転入/切」スイッチ ① を押し、点灯させます。

▶ 点灯していないときは、補助操作部の便座つまみ ② を右へ回し、点灯させます。

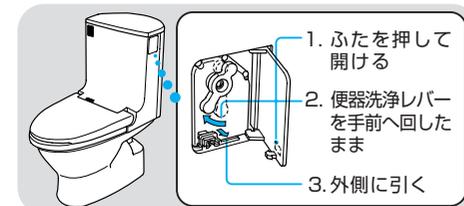
▶ 点灯していないときは、補助操作部の温水つまみ ③ を右へ回し、点灯させます。

▶ 表示がないときは、リモコンのカバーを開け、「脱臭入/切」スイッチ ④ を押し、脱臭を表示させます。



### 5 便器洗浄レバーのロックが解除されているか?

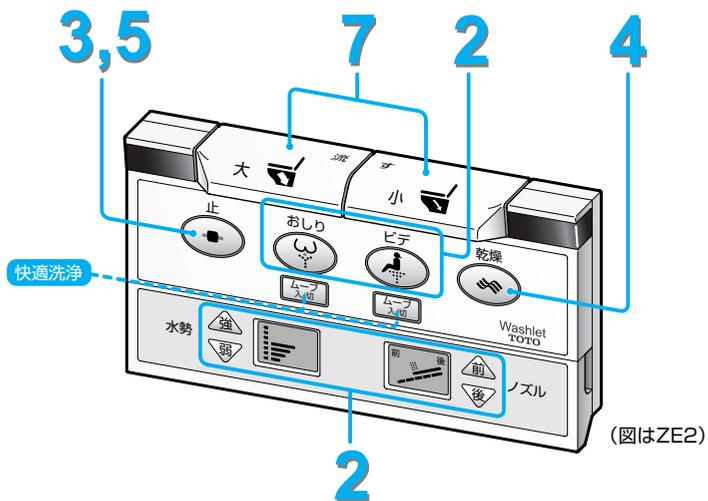
- 解除されていないときは、右図の要領で解除してください。



# 6 使いかた

はじめてお使いになる方でも簡単に操作できます。

## 標準的な使いかた



### 1 座る

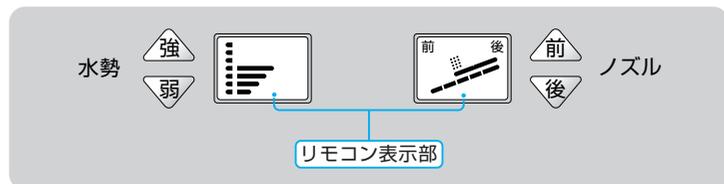
- 着座センサーがはたらきます。 **アドバイス1・2**
- 脱臭がはじまります。
- 洗浄・乾燥（ZE2のみ）が使えるようになります。

### 2 洗う

①お湯を出します。 **アドバイス3**

- おしり洗浄 を押す。
- ビデ洗浄 を押す。

②水勢と洗浄位置を調節します。

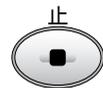


### アドバイス1

- 着座センサーについて…
- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
  - 人が座って初めて、洗浄・乾燥・脱臭が使えるようになります。
  - 着座センサーからは下図のように赤外線が出ています。この赤外線の方向線上に人体がくると検知します。



### 3 止める



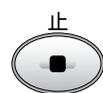
### 4 かわかす

(ZE2のみ)



- 温風を当て、さらりとさせます。
- トイレットペーパーで軽く水滴をとると早く乾きます。

### 5 止める



### 6 立ち上がる

- 約1分後に脱臭が止まります。

### 7 水を流す



### アドバイス2

次のような場合着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

極端な前かがみ姿勢や、便ふたにもたれるような姿勢  
↓  
姿勢をかえてみてください。

着座センサーが衣服でおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れがついている場合  
↓

着座センサーをおおっている衣服又はゴミ・水滴などの汚れを取り除いてください。

光を反射しにくい布地によって洗浄・乾燥・脱臭が動かなくなったり、途中で止まる場合  
↓

衣服を少し持ち上げ、肌を検知するようにしてお使いください。

使いかた

### アドバイス3

便座には深く腰掛けましょう！  
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

## さらに快適な使いかた

◎慣れてきたら、ムーブ洗浄をお試しになってください。

### 快適洗浄 ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- ① ご使用になるスイッチを押します。
- ② を押すとムーブ洗浄をします。

[もう一度 を押すと①で選んだ洗浄に戻ります。]

# 7

## 快適な機能

より快適にお使いいただくための機能をご紹介します。

### アドバイス 1

- はじめてお使いになる方は、ピンク部の「快適範囲」でお試ください。



## 温度調節のしかた

- ◎ 温水・便座・乾燥 (ZE2のみ) の温度は補助操作部のつまみで調節ができます。お好みの範囲でご使用ください。

### 1 補助操作部のカバーを開ける



### 2 温度調節する

- 各機能の温度はつまみを回して適温に調節してください。 **アドバイス 1**
- 温水・便座の温度を「切」にする場合は、つまみを「切」の位置まで回してください。



## 水の流しかた

### リモコン便器洗浄の使いかた

- ◎ リモコンのスイッチで大・小便を流すことができます。 **アドバイス 2**

- 「リモコン便器洗浄」スイッチを押す。



- ◎ 停電やリモコンの電池が切れたとき、本体の便器洗浄レバーを回して水を流すこともできます。

- 便器洗浄レバーを回す。



## 脱臭のしかた

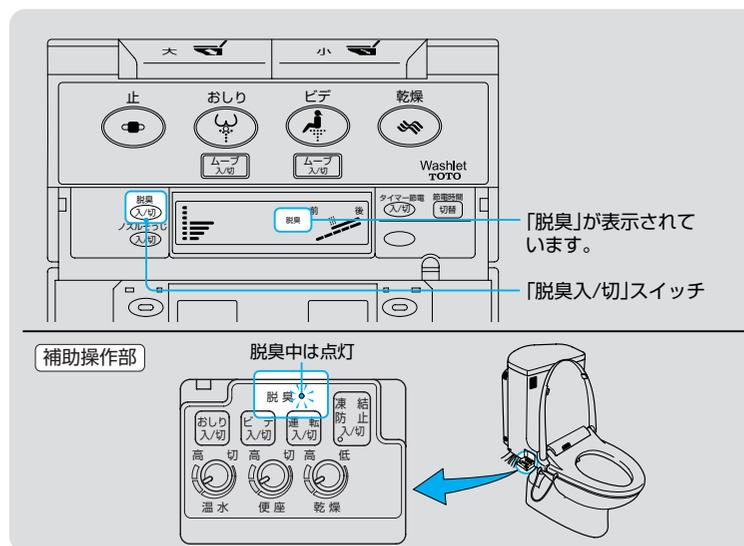
### ■ 脱臭を使うとき

- ◎ 便器内のおいをとります。

### 1 便座に座る

脱臭を始めます。 **アドバイス 3**

- リモコンのカバーを開け、リモコン表示部に「脱臭」が表示されていることを確認してください。
- 補助操作部の「脱臭ランプ(緑色)」が点灯します。



### 2 便座から立ち上がる

約1分後に自動的に止まります。

- 補助操作部の「脱臭ランプ」が消灯します。

### ■ 脱臭を使わないとき

### 1 リモコンのカバーを開け、「脱臭入/切」スイッチを押す

脱臭をやめます。

- リモコン表示部の「脱臭」が消えます。

### アドバイス 3

- 工場出荷時、脱臭は「入」に設定されています。

使いかた

### アドバイス 4

- 30分以上便座に座っていると、脱臭は自動的に止まります。

# 8 節電機能

節電を上手に行っていただくための機能をご紹介します。

## アドバイス 1

リモコンの乾電池を交換したとき

- タイマー節電の設定が消えてしまいます。もう一度設定し直してください。

電源を切ったり、停電が発生したとき

- その日は正常にタイマー節電がはたらかない場合がありますが、翌日からはもとのとおりにタイマー節電がはたらくようになります。

## アドバイス 2

タイマー節電中でも使えます

- 節電運転中でも便座に座れば、一時的に温水や便座をあたためます。その際、「運転中」が点灯します。
- 温水や便座があたためるまで次の時間がかかります。  
温水：約 8分  
便座：約 15分

# タイマー節電のしかた

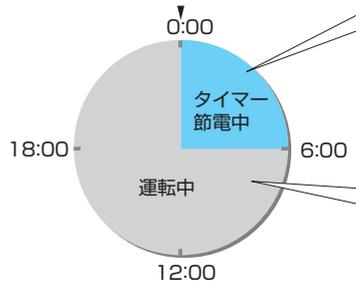
## タイマー節電とは…

- ◎ 毎日、同じ時刻になると自動的に温水と暖房便座のヒータが切れて、節電します。(トイレを使わない時間帯が、はっきりしているご家庭におおすすめです。)

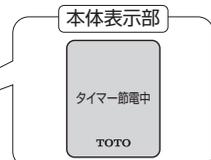
### ■ 例えば…

午前0時から6時まで節電する場合

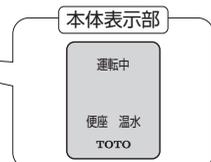
タイマー節電 午前0時に(入/切)スイッチを押す



暖房便座のヒータが切れます。



通常の設定温度で運転します。



● 翌日からも自動的に、同じ時間帯に節電します。

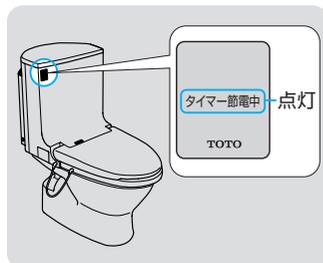
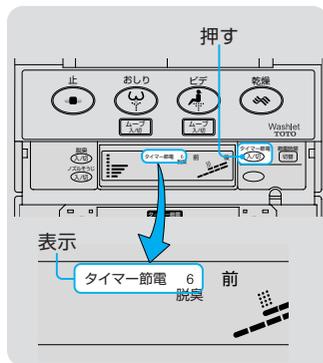
## ■ タイマー節電をするとき

- 1 節電を開始したい時刻になったらリモコンのカバーを開け「タイマー節電入/切」スイッチを押す

節電を始めます。 アドバイス 1・2

- リモコン表示部に「タイマー節電6」が表示されます。 アドバイス 3

- 本体表示部の「タイマー節電中」が点灯します。



## ■ 節電時間の変更

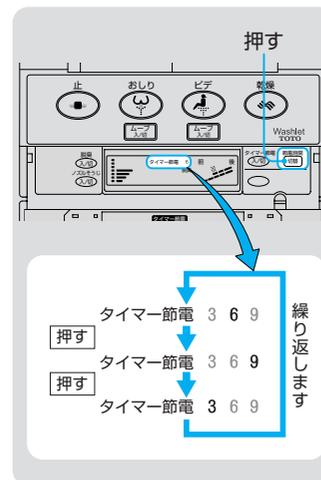
◎ 3・6・9時間のいずれかに設定変更ができます。

- 1 「節電時間切替」スイッチを押す

節電時間が変わります。

- スイッチを押すごとに3・6・9の表示が変わります。節電時間をお選びください。

アドバイス 4



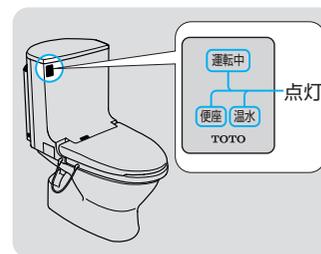
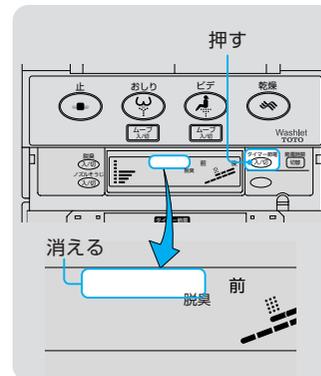
## ■ タイマー節電をやめるとき

- 1 「タイマー節電入/切」スイッチを押す

節電をやめます。

- リモコン表示部の「タイマー節電」と節電時間が消えます。

- 本体表示部の「運転中」、「便座」、「温水」が点灯します。



## アドバイス 3

- 工場出荷時、節電時間は6時間に設定されています。

## アドバイス 4

- 節電時間はいつでも変更できます。
- 節電開始時刻を変更したいときは、一旦タイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度「タイマー節電入/切」スイッチを押してください。

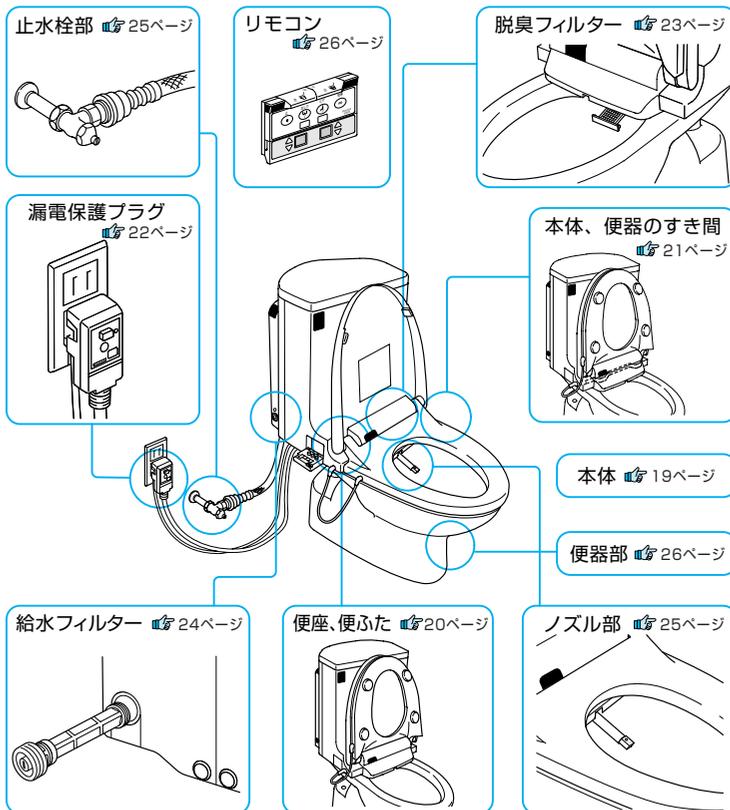
使  
い  
か  
た

# 9 お手入れの しかた

いつまでも快適にご使用いただくために、定期的にお手入れをしてください。

## お手入れの前に

■ 各部分をすみずみまで、お手入れできます



### 警告

本体や漏水保護プラグに水やお湯、洗剤をかけない。

- 火災や感電の原因になります。
- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。



水かけ禁止

### 注意

お手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤(中性)を使用し、次のものは使わない。

(トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、及びクレンザー、ナイロンたわしなど)



禁止

- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 連結ホースを傷め、水漏れの原因になります。



禁止

連結ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない。

- 水漏れの原因になります。

## 日常のお手入れ

■ 本体・便座・便ふたのお手入れ アドバイス 1

### 1 やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

### 2 汚れがひどいときは…

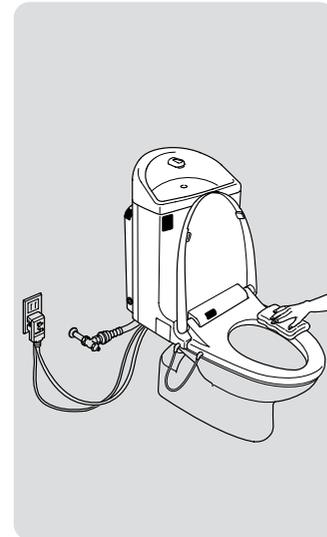
- ウォシュレットクリーナー又はうすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

### 3 便器用洗剤が付着したときは…

- 便器の清掃に使った洗剤が、うっかりウォシュレットについてしまったときも、やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

### 4 床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。
- お掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。



### アドバイス 1

- 製品はプラスチックでできていますので、乾いた布やトイレトペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因となります。

### アドバイス 2

- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。また、水ぶきをするときはよくしぼってふき掃除を行ってください。

ウォシュレットクリーナーのお求めは…

### ■ ウォシュレットクリーナー (品番: YTCF1)

- 汚れをスッキリ落とす除菌剤配合の便座専用洗剤です。ウォシュレットをお取り付けの工事店、販売店、TOTO パーツセンターでご購入できます。
- メーカー希望小売価格: ¥1,000 (税込 ¥1,050)  
 送料: ¥500 (税込 ¥525)  
 容量: 185ml



※送料は1回のご購入金額が¥10,000(税込 ¥10,500)未満の場合は¥500(税込 ¥525)、¥10,000(税込 ¥10,500)以上の場合は無料とさせていただきます。

## 念入りなお手入れ

### ■ 本体・便座・便ふたのお手入れ (週に1度が目安です)

◎ 便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

## 1. 便座・便ふたを取りはずす

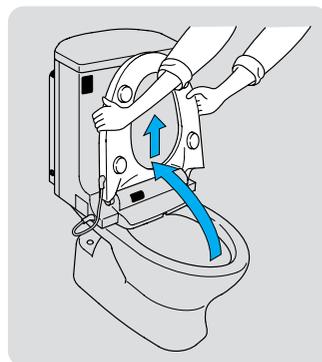
### ① 便ふたを取りはずす

- 便ふたを立てて両手で持ち、真上に引き上げてください。



### ② 便座を取りはずす

- 便座を立てて両手で持ち、真上に引き上げてください。 **アドバイス1**

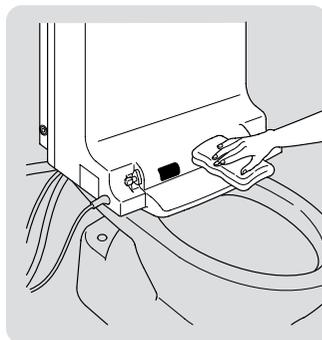


- ※便座コードははずせません。(無理に引っ張らないでください。)
- ※斜めに引き上げたり、無理な力を加えないでください。

## 2. 掃除をする

### ① やわらかい布で水ぶきする

- 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。



### ② 汚れがひどいときは…

- ウォシュレットクリーナー又はうすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

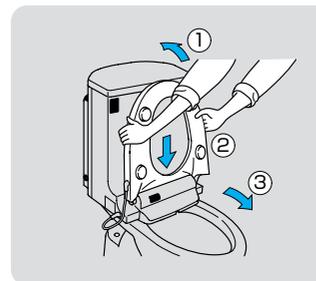
#### アドバイス1

- 取りはずした便座・便ふたは傷がつかないように置いてください。

## 3. 便座・便ふたを取り付ける

### ① 便座を取り付ける

- 便座を立てて、両手で持ちタンク側に倒して便座ピンに押し込んでください。
- 便座を閉めてください。
- ※斜めに差し込んだり、無理な力を加えないでください。
- ※便座コードのねじれがないようにしてください。(便座と便器の間に便座コードが挟まる原因になります。)



### ② 便ふたを取り付ける

- 便ふたを両手で持ち、立てたまま便座ピンに押し込んでください。
- 便ふたを閉めてください。
- ※斜めに差し込んだり、無理な力を加えないでください。



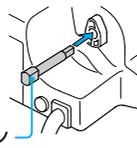
#### ちょっと一言

##### ■ 便座ピンが抜けたとき

- ① 便座ピン端面の刻印で左右を確認する



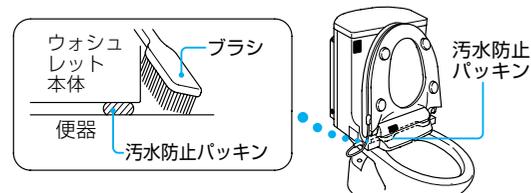
- ② 両方の便座ピンが内側に入るまで押し込む



### ■ 本体と便器のすき間のお手入れ (週に1度が目安です)

◎ 汚水防止パッキンは本体裏面の奥に汚物を浸入させず、清潔を保ちます。

### ① 先の細いブラシで汚れを落とす



#### 警告

本体や漏電保護プラグに水やお湯、洗剤をかけない。



水かけ禁止

- 火災や感電の原因になります。
- 便器が割れて、けがや室内浸水の原因になります。

#### 注意

お手入れをするときは、ウォシュレットクリーナーやうすめた台所用洗剤(中性)を使用し、次のものは使わない。



禁止

- (トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー)及びクレンザー、ナイロンたわしなど
- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 連結ホースを傷め、水漏れの原因になります。

## その他のお手入れ

### ■ 漏電保護プラグの点検

◎ 漏電保護プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

#### ① 切(テスト)ボタンを押す

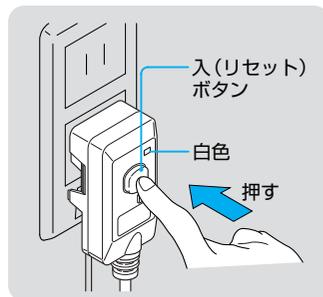
切表示が赤色になります。

 **アドバイス 1**



#### ② 入(リセット)ボタンを押す

切表示が白色になります。



- 以上のように作動すれば正常です。切表示が白色にならないときは、修理が必要です。東陶メンテナンス(株)へご相談ください。  
 **アドバイス 2**
- ※テスト後、必ず入(リセット)ボタンを押して、切表示を白色の状態にしてください。
- ※切表示にはランプ表示のものもあります。

### ⚠ 警告

ぬれた手で漏電保護プラグを抜き差ししない。

- 感電の原因になります。



ぬれ手禁止

漏電保護プラグに付着したほこりは、月1回程度乾いた布で取りのぞく。

- 湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。



必ず守る

#### アドバイス 1

- 切(テスト)ボタンを押すと、その日は節電運転がはたらかない場合がありますが、翌日からはもとのとおりにはたらくようになります。

#### アドバイス 2

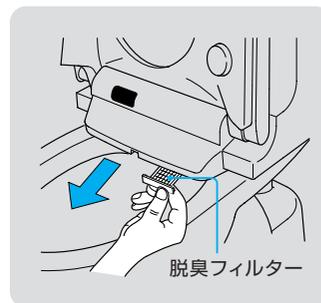
連絡先  
東陶メンテナンス(株)  
☎0120-1010-05  
受付(年中無休)  
受付時間  
関東・甲信越地区  
8:00~20:00  
上記以外の地区  
9:00~20:00  
訪問修理(年中無休)  
営業時間 9:00~18:00

### ■ 脱臭フィルターのお手入れ(月に1度が目安です)

◎ フィルターにほこりがつまった場合は、次のお手入れしてください。

#### ① 脱臭フィルターをはずす

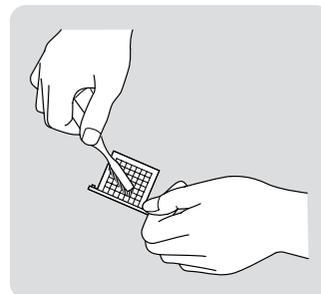
- フィルター(灰色)を手前にかるく引いてはずしてください。



#### アドバイス 3

脱臭フィルターの掃除

- フィルターは水洗いできませんが、取り付ける前に水気を取ってください。水気があると、ほこりが付きやすくなります。
- 金属ブラシ等の固いブラシは使わないでください。



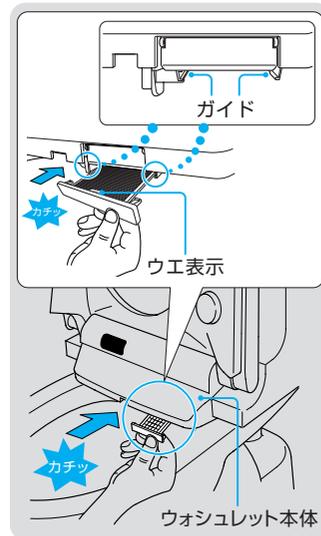
#### ② 掃除をする

- 脱臭フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

 **アドバイス 3**

#### ③ 脱臭フィルターを取り付ける

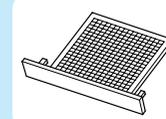
- 脱臭フィルターの「ウエ」表示を上にして、ウォシュレットのガイドの溝に合わせて挿入し「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。(上下を逆にすると挿入できません。)
- ※ガイドの溝に脱臭フィルターがハマっていないと脱臭フィルターが落ちて便器の詰まりの原因になります。
- ※フィルターなしでのご使用は絶対しないでください。(故障の原因になります。)



#### アドバイス 4

脱臭フィルターの汚れ、目詰まり等がひどい場合には、交換をおすすめします。

脱臭フィルター  
(品番:D45268)



■ 商品のご購入は  
TOTOパーツセンター  
フリーダイヤル  
☎0120-8282-55  
受付時間  
平日 9:00~18:00  
土日・祝日 10:00~18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

## ■ 給水フィルターのお手入れ

◎ ロータンクに水が溜まる時間が長くなったり、おしり・ビデ洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

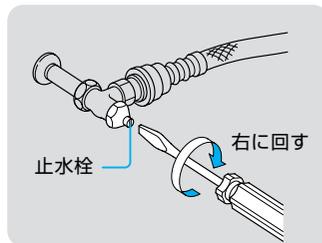
### ① 止水栓を閉めて給水を止める

- ※寒冷地の場合は、水抜栓を操作して給水を止める
- 止水栓を⊖ドライバーで止まるまで閉めてください。

#### ⚠ 注意

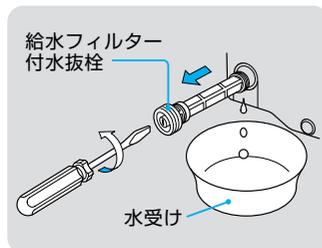


止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない。  
● 水が噴き出します。



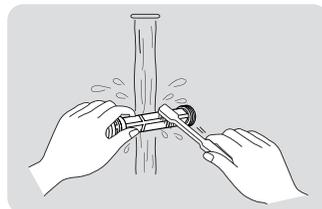
### ② 給水フィルター付水抜栓をはずす

- 給水フィルター付水抜栓の下に水受け(0.1L程度入るもの)を用意してください。
- 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーで左に回してゆるめた後、引っ張ってはずしてください。



### ③ 掃除をする

- 給水フィルター及び先端部に付いているゴミを水洗いして取り除いてください。
- ※小さなゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。



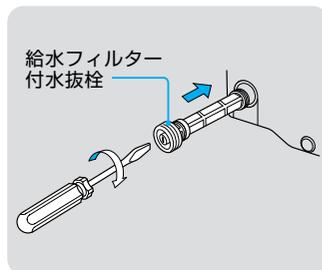
### ④ 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

- 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで右に回して止まるまで確実に締めてください。

#### ⚠ 注意

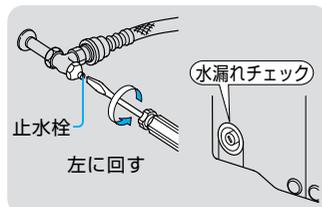


給水フィルター付水抜栓は確実に締める。  
● 確実に締めない、水漏れの原因になります。



### ⑤ 止水栓を開ける

- ※寒冷地の場合は、水抜栓を操作して給水する
- 止水栓を⊖ドライバーで開けてください。
- 給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。



## ■ ノズルのお手入れ

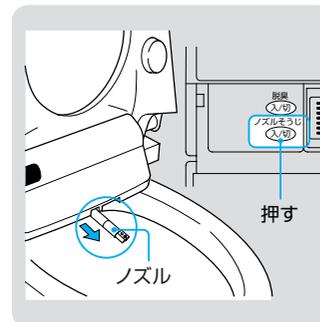
◎ ノズルがお湯を出さずに伸びますので、掃除がラクにできます。

### ① ノズルを出す

- 便座・便ふたを開け、リモコンの「ノズルそうじ入/切」スイッチを押してください。

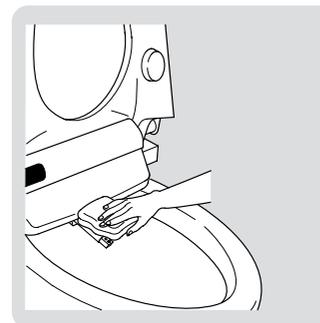
ノズルがでてきます。

- ノズルは、約5分後に自動的に収納します。



### ② 掃除をする

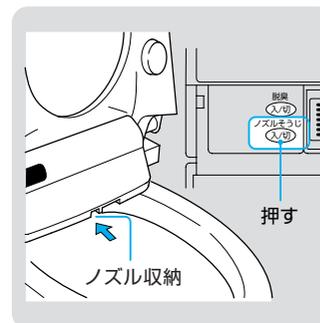
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- 汚れがひどいときはウォシュレットクリーナー又はうすめた台所用洗剤(中性)をふくませたやわらかい布でふき取った後、水ぶきを行ってください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



### ③ ノズルを収納する

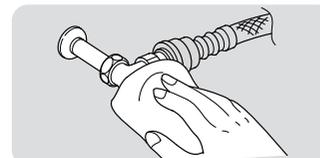
- もう一度「ノズルそうじ入/切」スイッチを押してください。

ノズルが収納し、自動的にノズルを洗浄します。



## ■ 止水栓部のお手入れ

◎ 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。



#### アドバイス 1

給水フィルターの掃除

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- 金属ブラシ等の固いブラシは使わないでください。

#### アドバイス 1

## ■ 便器部のお手入れ

- ◎ 便器は定期的にお手入れしてください。
- ※ 便器用洗剤がウォシュレットに付着しないようご注意ください。

### ① 便器内を洗剤でお手入れするときは…

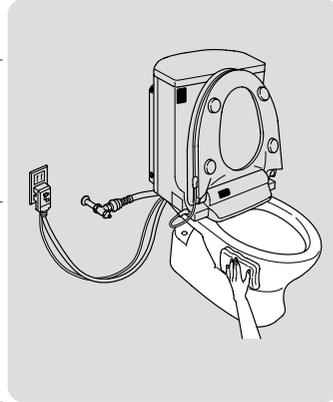
- 便器内の清掃にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目(3分以内)に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体体内に入り、故障の原因になります。)

### ② 便器の外表面は水ぶきする。

- 洗剤を使用したときも、その後水ぶきを行ってください。

### ③ 便器用洗剤がウォシュレットに付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。(プラスチックの割れや変色の原因になることがあります。)



### ④ ヒータ付便器のときは…

- 便器にはヒータを組み込んでいますので、便器や床に水をかけないでください。また、小便などが便器から飛び散ったときは、すぐにふき取ってください。

## ■ リモコンのお手入れ

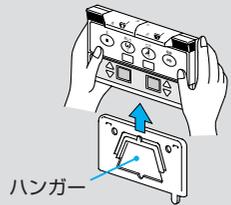
- ◎ リモコン送信部の汚れ、ほこりなどをふき取ってください。 **アドバイス 1**

### アドバイス 1

- お手入れするときは、運転入/切スイッチを「切」にしてください。誤ってスイッチを押すと便器洗浄します。

#### ① ハンガーからはずす

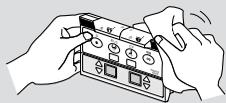
- リモコン側面を両手で持ち真上に引き上げてはずしてください。



ハンガー

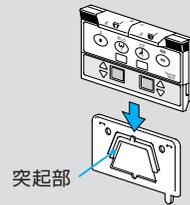
#### ② 掃除する

- やわらかい布で乾ぶきしてください。



#### ③ ハンガーに取り付ける

- ハンガーの突起部に沿って上から差し込んでください。



突起部

# 10

## 凍結による破損の予防

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは、凍結の予防を行ってください。

### アドバイス 2

- 凍結が予想されるとき
- 節電はひかえてください。凍結により製品が破損することがあります。
- タイマー節電をやめるときは 17ページ

## 凍結が予想されるとき

- ◎ 製品が凍結すると機器が破損し、水漏れの原因となります。
- ◎ 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。凍結のおそれがある場合は、トイレ内は暖房などをして周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
- ◎ なお、暖房ができない場合は、次の要領で凍結の予防をしてください。

### 一般地の場合

## ■ 水抜きのしかた

- ◎ ○ドライバーと水受けをご用意ください。

### 1. 止水栓を閉めて給水を止める



止水栓

右に回す

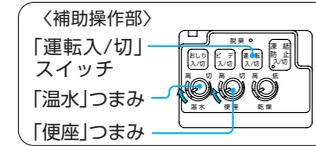
○ドライバー

### 2. 漏電保護プラグの確認

- 漏電保護プラグが差し込まれているか確認してください。

### 3. ウォシュレット内を保温する

- 補助操作部の「運転入/切」スイッチを押して「入」にします。「温水」・「便座」つまみを「高」にします。
- 便座・便ふたを閉じます。



〈補助操作部〉

「運転入/切」

スイッチ

「温水」つまみ

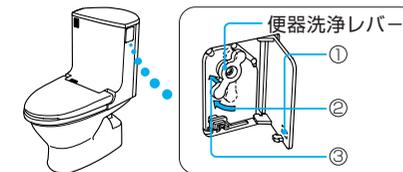
「便座」つまみ



点灯

本体表示部

### 4. ロータンクの水を抜く



便器洗浄レバー

①

②

③

- ① ふたを押して開けてください。
- ② 便器洗浄レバーを手前に止まるまで回したまま
- ③ 押し込んでロックしてください。

### 5. 配管の水を抜く

- ① 給水フィルター付水抜栓の下に、水受け(0.1L程度入るもの)を置き、給水フィルター付水抜栓を○ドライバーで左に回してゆるめた後、引っ張ってはずしてください。
- ② 水抜きが終わったら、給水フィルター付水抜栓を押し込み、○ドライバーで右に回して止まるまで確実に締めてください。



給水フィルター付水抜栓

水受け

⚠ 注意

- 止水栓を開けたまま給水フィルター付水抜栓をはずさない。
- 水が噴き出します。

禁止

⚠ 注意

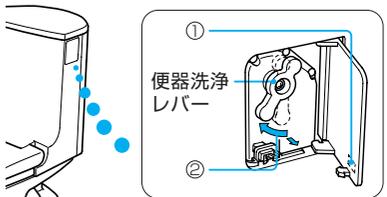
- 給水フィルター付水抜栓は確実に締める。
- 確実に締めないと、水漏れの原因になります。

必ず守る

## ■ 水抜き後に再通水するとき

### 1. 便器洗浄レバーのロックを解除する

- ①ふたを押して開けてください。
- ②便器洗浄レバーを手前に止まるまで回したまま外側に引いてください。



●ロックが解除されます。

### 2. 止水栓を開ける



### 3. ノズルから吐水させる

- 着座センサーを白紙でおおい、リモコンの または を押してノズルから吐水させます。(水は手のひらなどで受けてください。)

**アドバイス 1**

#### アドバイス 1

- 残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたたため、お湯に浸した布で凍結ホース及び止水栓をあたためてください。

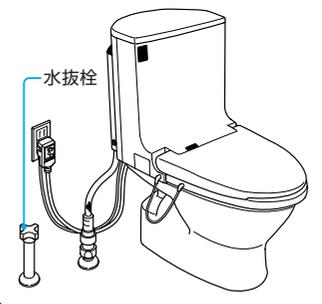
#### アドバイス 2

- 凍結が予想されるとき
- 節電はひかえてください。凍結により製品が破損することがあります。
- タイマー節電をやめるときは 17ページ

## 寒冷地(水抜き方式)の場合

### ■ 水抜きのしかた

#### 1. 水抜栓を操作して、給水を止める



#### 2. 漏電保護プラグの確認 27ページ

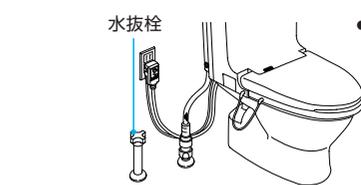
#### 3. ウォシュレット内を保温する 27ページ

#### 4. ロータンクの水を抜く 27ページ

### ■ 水抜き後に再通水するとき

#### 1. 便器洗浄レバーのロックを解除する(上記)

#### 2. 水抜栓を操作して、給水する



- ロータンクに給水されている音がするか確認してください。

#### 3. ノズルから吐水させる(上記)

## 寒冷地(ヒータ付便器・水抜き併用方式)の場合

### ■ 水抜きのしかた

#### 1. 水抜栓を操作して給水を止める 28ページ

#### 2. 漏電保護プラグの確認 27ページ

#### 3. ウォシュレット内を保温する 27ページ

#### 4. ロータンクの水を抜く 27ページ

#### 5. 凍結防止入/切スイッチを押す



- ランプが点灯し、便器凍結防止運転を始めます。

### ■ 水抜き後に再通水するとき

#### 1. 便器洗浄レバーのロックを解除する 28ページ

#### 2. 水抜栓を操作して給水する 28ページ

#### 3. ノズルから吐水させる 28ページ

## 長期間使用しないとき

- ◎ 長期間使用しないときは、水の腐敗や凍結予防のため水抜きを行ってください。

**アドバイス 3**

#### 1. 止水栓を閉める

※寒冷地の場合は水抜栓を操作して給水を止める

27, 28ページ

#### 2. 漏電保護プラグの確認 27ページ

#### 3. ロータンクの水を抜く 27ページ

#### 4. 配管の水を抜く 27ページ

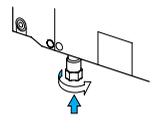
#### 5. ウォシュレット内の水を抜く

- ① ドレンプラグの下に水受けを用意してください。(2L以上入るもの)
- ② ドレンプラグを回してはすしてください。



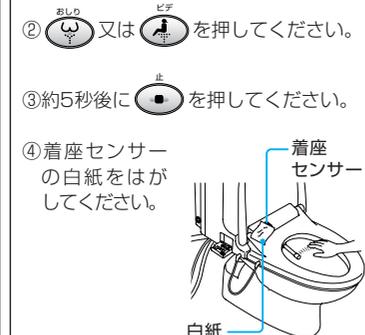
- 水が完全に抜けるまで、1分程度かかります。

- ③ 水抜きが終わったら、ドレンプラグを元の位置に戻し、確実に締め付けます。



#### 6. ノズル内の水を抜く

- ① 便ふたを開け、着座センサーを白紙でおおってください。
- ② または を押してください。
- ③ 約5秒後に を押してください。
- ④ 着座センサーの白紙をはがしてください。



#### 7. 漏電保護プラグを抜く

#### 8. 便器の溜水を処置する **アドバイス 4**

#### アドバイス 3

- 冬季に帰省されるとき

- 別荘などで使用されるとき

- 水抜きをしましょう! 冬季の留守のときは意外と冷え込みが厳しくなります。再びご使用になるためのために忘れず水を抜いてください。

#### アドバイス 4

- 便器に残る溜水には、不凍液を入れておくより安心できます。(凍結予防時のみ)

# 11

## ロータンク水量調節のしかた

### ご注意

手洗い付の場合はコップをかぶせずに水を流すと、水が噴き出て壁や床をぬらす原因になります。

## ロータンクの止水位調節

◎ 汚物がきれいに流れなかったり、便器が詰まったり、便器の水が止まらない場合は、ロータンクの止水位を正しく調節してください。

### 1. ケースふたを取りはずす

#### ■手洗いなしの場合

① ケースふたの後方を上げながらはずしてください。



#### ■手洗い付の場合

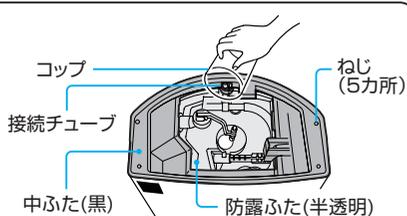
① ケースふたの後方を上げながらはずしてください。



② 中ふたと防露ふたを取りはずしてください。

● 中ふたのねじ(5カ所)をはずす。

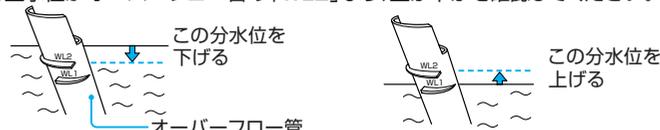
③ 止水位調節中に手洗い水がこぼれないように、接続チューブにコップなどをかぶせてください。



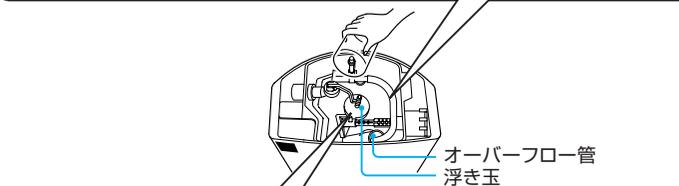
### 2. ロータンクの止水位をオーバーフロー管の「WL2」に合わせる

#### ■一般地用の場合

① 止水位がオーバーフロー管の「WL2」より、上か下かを確認してください。



● 止水位が「WL2」より上にあるとき ● 止水位が「WL2」より下にあるとき



② 浮き玉を回し、オーバーフロー管の「WL2」に止水位を合わせてください。

水位が下がる 水位が上がる

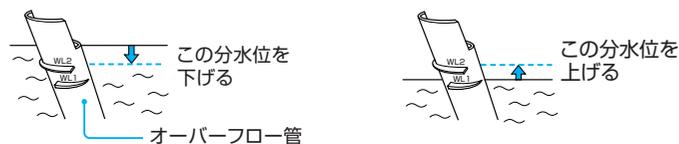


● 浮き玉の高さによって止水位を調節できます。  
● 1回転回すと、水位が約3mm変わります。  
● 止水位は、一度便器の水を流してから、自然に止まる位置で確認してください。

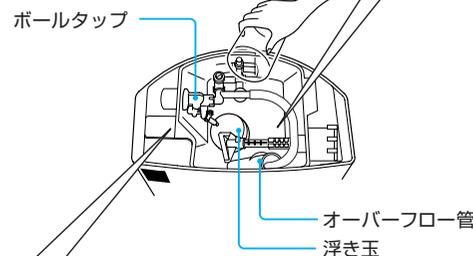
### 2. ロータンクの止水位をオーバーフロー管の「WL2」に合わせる

#### ■寒冷地用(水抜方式、ヒータ付便器・水抜併用方式)の場合

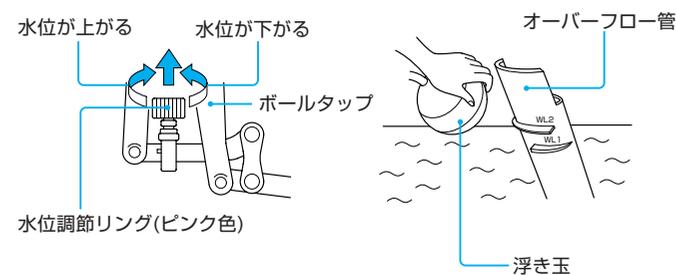
① 止水位がオーバーフロー管の「WL2」より、上か下かを確認してください。



● 止水位が「WL2」より上にあるとき ● 止水位が「WL2」より下にあるとき



② ボールタップの水位調節リングを上げて回し、オーバーフロー管の「WL2」に止水位を合わせてください。



● 浮き玉をかく手で押さえながら、水位調節リング(ピンク色)を上げて回してください。  
● 1/4回転回すと、水位が約8mm変わります。  
● 止水位は、一度便器の水を流してから、自然に止まる位置で確認してください。

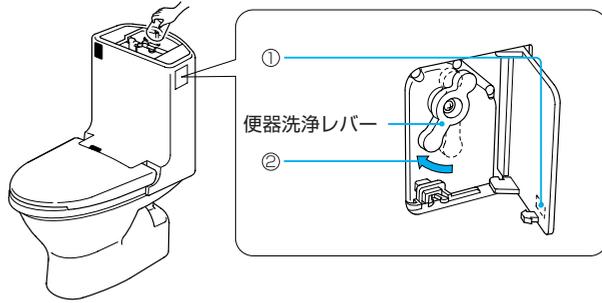


**ご注意**

手洗い付の場合はコップをかぶせずに水を流すと、水が噴き出て壁や床をぬらす原因となります。

### 3.正しく調節できたか確認する

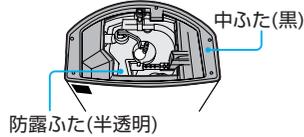
- ①本体右側のふたを押して開けてください。
- ②便器洗浄レバーを手前に回して、水を流してください。
- ③水が止まったら、止水位「WL2」に合っているか確認してください。



### 4.ケースふたを取り付ける

- 防露ふた(半透明)、中ふた(黒)を必ず元どおりにセットしてください。

**ご注意** セットしないと結露してウォシュレットが故障する原因になります。



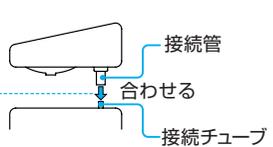
#### ■手洗いなしの場合

- 手前側を合わせケースふたを取り付けてください。



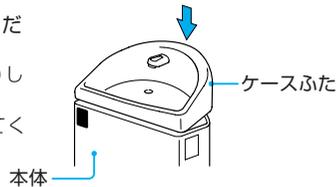
#### ■手洗い付の場合

- ①手洗い管の接続チューブに接続管を合わせて、確実にに入れてください。



- ②ケースふたの手前側を本体に合わせ、後側を押し込んで取り付けてください。

- ③正しく取り付けできたか、確認してください。
- ケースふたが浮いたり、ぐらついたりしていませんか？  
この場合は、もう一度取り付け直してください。



**ご注意**

手洗い付の場合は、ケースふたが正しくセットされていないと、水を流したとき水が噴き出る原因となります。

## 手洗い水量の調節

(寒冷地用[水抜方式、ヒータ付便器・水抜併用方式]で手洗い付の場合のみ)

- ◎ 手洗い水量が適正でない(多すぎたり、少なすぎたりする)場合は、手洗い水量を調節してください。

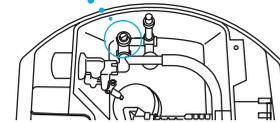
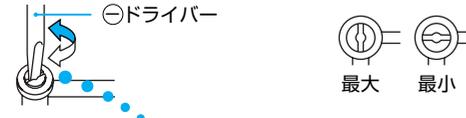
### 1.ケースふたを取りはずす

- ①ケースふたの後方を上げ
- ②中ふたと防露ふたを取りはずしてください。
- 中ふたのねじ(5カ所)をはずす。



### 2.手洗い水量を調節する

- 水量調節バルブで調節します。
- 水量調節角度の範囲は90°です。



### 3.ケースふたを取り付ける

- ①防露ふた(半透明)、中ふた(黒)を必ず元どおりにセットしてください。

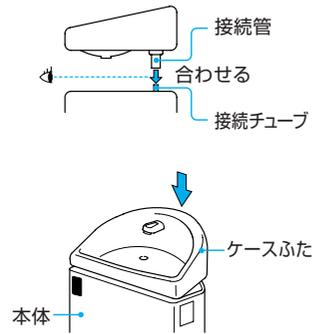
**ご注意** セットしないと結露してウォシュレットが故障する原因になります。

- ②手洗い管の接続チューブに接続管を合わせて、確実にに入れてください。

- ③ケースふたの手前側を本体に合わせ、後側を押し込んで取り付けてください。

- ④正しく取り付けできたか、確認してください。

- ケースふたが浮いたり、ぐらついたりしていませんか？  
この場合は、もう一度取り付け直してください。



### 4.水を流して手洗い水量を確認する

- 便器の水を流して、手洗い水量が適量になったか確認します。  
※適量にならない場合は、1~4の作業を繰り返し行ってください。

**ご注意**

調整中は、水を流さないでください。流すと水が噴き出て壁や床をぬらす原因となります。

**ご注意**

手洗い付の場合は、ケースふたが正しくセットされていないと、水を流したとき、水が噴き出る原因となります。

# 12 故障かな?! と思ったら

故障かな?と思ったら  
まずこの章をご覧になり、  
処置方法をためし  
てみてください。

それでも直らないときは、  
お取付店・販売店又は東陶メンテ  
ナンス(株)にご相談ください。

連絡先  
東陶メンテナンス(株)  
☎0120-1010-05  
受付(年中無休)  
受付時間  
関東・甲信越地区  
8:00~20:00  
上記以外の地区  
9:00~20:00  
訪問修理(年中無休)  
営業時間 9:00~18:00

修理に向うまで、漏電  
保護プラグは必ず抜い  
ておいてください。



**警告**



分解禁止



絶対に分解したり、修理・  
改造は行わない。  
● 火災や感電の原因になります。

■修理を依頼する前に次のことを確認してください。

## 全機能

現象	原因	処置
全く動かない	停電していませんか。	復帰するまでお待ちください。
	漏電保護プラグがコンセントからはずれていませんか。	漏電保護プラグをコンセントに差し込んでください。☎10ページ
	漏電保護プラグの切表示が赤色になっていませんか。	入(リセット)ボタンを押してください。☎22ページ
	本体表示部の運転中ランプが消灯していませんか。	運転入/切スイッチを押してください。☎11ページ

## おしり・ビデ洗浄

現象	原因	処置
洗浄水が出ない	断水していませんか。	止スイッチを押し、断水が解除するまでお待ちください。
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を開いてください。☎11ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎37ページ
洗浄水勢が弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの水勢調節スイッチで調節してください。☎12ページ
	補助操作部のスイッチでおしり・ビデ洗浄していませんか。	補助操作部のスイッチでおしり・ビデ洗浄した場合は、水勢調節・洗浄位置調節はできません。リモコンで操作し直してください。☎12ページ
洗浄水が冷たい	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。☎24ページ
	温水つまみが「切」になっていませんか。「切」になっていると、本体表示部の「温水」が消灯します。	温水つまみを「高」の方へ回してください。☎14ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから、約8分お待ちください。☎16ページ
洗浄水が途中で止まった	断水していませんか。	止スイッチを押し、断水が解除するまでお待ちください。
	おしり洗浄スイッチ又はビデ洗浄スイッチを押してから約5分後に自動的に止まります。	再度、おしり洗浄スイッチ又はビデ洗浄スイッチを押してください。☎12ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎37ページ

## 暖房便座

現象	原因	処置
便座があたたかくない	便座つまみが「切」になっていませんか。「切」のときは、本体表示部の「便座」が消灯しています。	便座つまみを「高」の方へ回してください。☎14ページ
	タイマー節電中になっていませんか。	便座に座ってから、約15分お待ちください。☎16ページ
便座が冷たくなった	便座に座ってから約1時間後に自動的に便座ヒーターが切れます。便座から離れると自動的に便座ヒーターが入ります。	—

## 温風乾燥 (ZE2のみ)

現象	原因	処置
温風温度が低い	補助操作部の乾燥つまみが低側になっていませんか。	補助操作部の乾燥つまみを高側へ回してください。☎14ページ
温風乾燥が途中で止まった	乾燥スイッチを押してから約10分後に自動的に止まります。	再度乾燥スイッチを押してください。☎13ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎37ページ
温風乾燥が全く動かない	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎37ページ

## 脱臭

現象	原因	処置
脱臭が作動しない	脱臭が「切」になっていませんか。「切」のときは、リモコン表示部の「脱臭」が消えています。	脱臭を「入」にしてください。☎11ページ
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	着座センサーの項目をご覧ください。☎37ページ
脱臭が途中で止まった	30分以上座っていると、自動的に脱臭が止まります。	座り直すと、はたらきます。
あまりにおいがとれないときがある	においの感じ方は人によって異なります。また、体調や環境条件によっても異なります。	脱臭機能を入/切にして効果を確認してください。☎15ページ
	脱臭フィルターが詰まっていますか。	脱臭フィルターを掃除してください。☎23ページ
脱臭が勝手に作動した	次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。 ● 男子小便時 ● 便座、便ふたを開閉したとき ● 掃除時 ● 手洗い付ロータンクで手を洗ったとき	—

## 節電機能

現象	原因	処置
正しい時間に節電しない	電源を切ったり、停電したりしませんでしたか。  電源を切ったり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。 (設定時間がずれることがあります。)	その日は正常にははたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りにはたらくようになります。 <a href="#">▶16ページ</a>  リモコンのタイマー節電入/切スイッチを押し、もう一度設定し直してください。徐々に正しい時刻に節電し直します。 <a href="#">▶16ページ</a>
温水、便座がときどきあたたまらない	タイマー節電中は、温水と暖房便座のヒータを切っています。 いずれも便座に座るとあたたかくなります。	リモコン表示部で、タイマー節電が設定されていないか、確認してください。 <a href="#">▶16ページ</a>
節電しなくなった	リモコンの電池交換をしませんでしたか。 (設定が消えることがあります。)	リモコンのタイマー節電入/切スイッチを押し、もう一度設定し直してください。 <a href="#">▶16ページ</a>

## リモコン

現象	原因	処置
リモコンで操作できない	乾電池が消耗していませんか。  乾電池の ⊕ ⊖ の方向をまちがえていませんか。  リモコンの受信窓が何かでおおわれていませんか。  リモコンの受信窓にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。  着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	新しい乾電池に交換してください。 <a href="#">▶10ページ</a>  乾電池を正しく入れてください。 <a href="#">▶10ページ</a>  ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。  ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。  着座センサーの項目をご覧ください。 <a href="#">▶37ページ</a>
リモコンで水勢、洗浄位置操作をしたとき、本体の動きが押したスイッチと合わない	リモコンのスイッチを押したとき、リモコン表示部が一旦消えていますか。 この場合は乾電池が消耗しています。	新しい乾電池に交換してください。 <a href="#">▶10ページ</a>
リモコンの電池を取り替えたらタイマー節電などの設定が変わった	電池を取り替えると設定が変わります。 (例…タイマー節電を「入」にしても「切」になる)	もう一度設定をやり直してください。

## リモコン便器洗浄

現象	原因	処置
リモコンで便器洗浄しない	リモコンの乾電池が消耗していませんか。  連続してスイッチを押していませんか。  リモコンの受信窓にゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。	新しい乾電池に交換してください。 <a href="#">▶10ページ</a>  便器洗浄スイッチは連続して使うことができません。次の洗浄まで約10秒かかります。 <a href="#">▶14ページ</a>  ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

## 着座センサー

現象	原因	処置
便座に座っていないのにスイッチを押すとおしり(ビデ)洗浄や脱臭・温風乾燥が作動する	着座センサーがおおわれていませんか。  便座の上にトイレットペーパーや幼児用便座などを置いていませんか。  着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。	着座センサーをおおわないようにしてください。 <a href="#">▶13ページ</a>  ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。
便座に座っているのにスイッチを押してもおしり(ビデ)洗浄や脱臭・温風乾燥が作動しない	座り方、服の色・布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。  衣服で着座センサーがおおわれていませんか。 着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	座り方をかえたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。 <a href="#">▶13ページ</a>  衣服又はゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。

## ソフト閉止

現象	原因	処置
便座・便ふたカバーを付けると、閉まりかたが速くなった	カバーの重さで、少し速くなります。 故障ではありません。	—
夏と冬で閉まる速さが変わった	室温変化や使用頻度により、少し速さが変わります。 故障ではありません。	—

## その他

現象	原因	処置
ロータンクに水が溜まる時間が長い	止水栓が十分に開いていますか。  給水フィルターが詰まっていますか。	止水栓を十分に開いてください。 <a href="#">▶11ページ</a>  給水フィルターを掃除してください。 <a href="#">▶24ページ</a>
汚物がきれいに流れない	ロータンクの止水位が低くなっていませんか。  便器が詰まっていますか。	ロータンクの止水位を調節してください。 <a href="#">▶30～32ページ</a>  便器に詰まっているものを取り除いてください。
便器の水が止まらない	ロータンクの止水位が高くなっていませんか。	ロータンクの止水位を調節してください。 <a href="#">▶30～32ページ</a>
手洗いの水が少ない・多い(寒冷地用のみ)	水量調節バルブが適度に調節されていますか。	水量調節バルブを調節してください。 <a href="#">▶33ページ</a>
本体から「ジュー」・「ジー」という音がする	洗浄水をあたためるときの音です。 異常ではありません。	—

# 13

## アフターサービス

修理を依頼される前に、 34ページ「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

### ●保証書（裏表紙に記載してあります。）

- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお取付日から1ヵ年です。

### ●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

### ●部品交換について

- 無料修理により交換された部品・製品は東陶機器(株)の所有となります。

### ●保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めのお取付店・販売店又は東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05 に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼される時は必ず保証書をご提示ください。

#### 連絡していただきたい内容

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名  
品番(TCF・・・)……………※便ふたの裏をご覧ください。  
お取付年月日……………※裏表紙の保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

### ●保証期間経過後修理を依頼される時

- お求めのお取付店・販売店又は東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05 にまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。

### ●定期点検のおすすめ（有料）

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー・Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。  
(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検は東陶メンテナンス(株)にご依頼ください。

<お問い合わせ先>  
東陶メンテナンス(株) ☎0120-1010-05  
受付(年中無休)  
受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00  
上記以外の地区 9:00~20:00  
訪問修理(年中無休)  
営業時間： 9:00~18:00

## 修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品代です。

**出張料** は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

# 14

## 仕様

項目	機種	TCF9031E TCF9031LE TCF9031G TCF9031LG TCF9041E TCF9041LE TCF9041G TCF9041LG	TCF9031HG TCF9031HLG TCF9041HG TCF9041HLG	
定格電源	交流100V 50/60Hz			
定格消費電力	568W		604W	
1時間当たりの標準消費電力量 <sup>*1</sup>	37Wh		73Wh (ウォシュレット機能部 37Wh) 便器機能部 36Wh)	
電源コード長さ(同アース線長さ)	1.0m(漏電保護プラグ付)			
便器機能	便器洗浄水量	大10L、小8L		
	洗浄方式	サイホン式		
	サイズ	エロンゲート		
	ロータンク	構造	防露層付	
		タンク実容量	6.5L	
凍結予防	ヒータ付	-	36W	
	便器方式	安全装置	温度ヒューズ	
ウォシュレット機能	洗浄装置	吐水量	おしり洗浄 約0.4~1.1L/min(水圧0.2MPaのとき) ビデ洗浄 約0.5~1.5L/min(水圧0.2MPaのとき)	
		吐水温度	温度調節範囲 約30~40℃	
		タンク容量 <sup>*2</sup>	1.56L	
	ヒータ容量	500W		
	洗浄方式	ムーブ洗浄機能付、前後洗浄位置調節機能付		
	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ		
温風乾燥装置(ZE2のみ)	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁		
	温風温度 <sup>*3</sup>	温度調節範囲 約40~59℃		
	風量	0.3m <sup>3</sup> /min		
暖房便座	ヒータ容量	350W		
	安全装置	温度ヒューズ		
脱臭機能	表面温度	温度調節範囲 約30~40℃		
	ヒータ容量	50W		
リモコン電源	安全装置	温度ヒューズ		
	方式	O <sub>2</sub> 脱臭		
漏電検知装置	風量	0.09m <sup>3</sup> /min		
		単3形乾電池2個		
給水圧力	検知電流15mA以下 0.1秒以内で作動 最低必要水圧：0.05MPa(流動時) 最高水圧：0.75MPa			
給水温度	0~35℃			
周囲使用温度	0~40℃			
製品寸法	幅42cm×奥行79cm×高さ88cm(手洗いなし) 幅42cm×奥行79cm×高さ100cm(手洗い付)			
製品質量	36.5kg(機能部12kg、便器部24.5kg)			

\*1 測定条件：省エネ法に基づいて、便座サイズや湯沸し方式等の種類別の算定式により、4人家族(男性2人、女性2人)で1日あたり12回使用した場合を基準に年平均(室温15℃、水温15℃)で算出したものです。

\*2 タイマー節電機能は、一般家庭でのタイマー平均使用時間と使用率で算出しております。

\*3 省エネ法に基づくお湯の量

\*3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

## 抗 菌

抗 菌 効 果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、めめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。				
	抗菌剤の種類	便器部：無機系（酸化亜鉛等） 機能部：無機系（銀）			
抗 菌 加 工 部 位	抗菌性能持続性	(社)日本住宅設備システム協会基準により確認			
	安 全 性	(社)日本住宅設備システム協会基準により確認			
	禁 止 事 項	機能部：酸性・アルカリ性の洗剤は使用しないでください。			
	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。			
抗菌加工・抗菌加工部位は、下表の通りです。					
	便器タイプ	抗菌加工		抗菌加工部位	
		便器部	機能部	便器部	機能部
	セフィオンテクト	○	○	便器ボウル 便器上面	暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン（表面シート、便器洗浄スイッチ）

※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。

# 15 セット品番 一覧

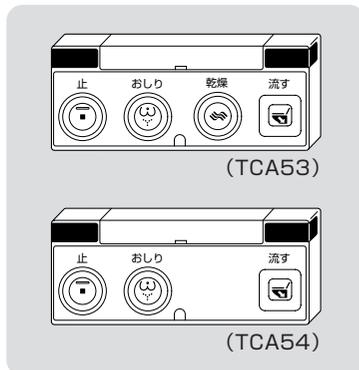
機種	仕 様					便器タイプ	総合セット品番	機能部セット品番	陶器部品番	
	凍結予防方法	他	手洗有無	給水	排水					止水栓
ZE1	—	—	手洗なし	壁床共通	床	ビス式	サイホン式防露便器	CES9031E	TCF9031E	CS87B
					壁		床上排水サイホン式防露便器	CES9031PE		CS87BP
					床		サイホン式防露便器	CES9031LE	TCF9031LE	CS87B
					壁		床上排水サイホン式防露便器	CES9031PLE		CS87BP
	水抜方式 (室内暖房器併用)	—	手洗なし	床	床	—	サイホン式防露便器	CES9031G	TCF9031G	CS87B
							サイホン式防露便器	CES9031LG	TCF9031LG	CS87B
	ヒータ付便器 水抜併用方式	—	手洗なし	床	床	—	サイホン式ヒータ付防露便器	CES9031HG	TCF9031HG	CS978BH
							サイホン式ヒータ付防露便器	CES9031HLG	TCF9031HLG	CS978BH

機種	仕 様					便器タイプ	総合セット品番	機能部セット品番	陶器部品番	
	凍結予防方法	他	手洗有無	給水	排水					止水栓
ZE2	—	—	手洗なし	壁床共通	床	ビス式	サイホン式防露便器	CES9041E	TCF9041E	CS87B
					壁		床上排水サイホン式防露便器	CES9041PE		CS87BP
					床		サイホン式防露便器	CES9041LE	TCF9041LE	CS87B
					壁		床上排水サイホン式防露便器	CES9041PLE		CS87BP
	水抜方式 (室内暖房器併用)	—	手洗なし	床	床	—	サイホン式防露便器	CES9041G	TCF9041G	CS87B
							サイホン式防露便器	CES9041LG	TCF9041LG	CS87B
	ヒータ付便器 水抜併用方式	—	手洗なし	床	床	—	サイホン式ヒータ付防露便器	CES9041HG	TCF9041HG	CS978BH
							サイホン式ヒータ付防露便器	CES9041HLG	TCF9041HLG	CS978BH

## オプション

### ■ らくらくリモコン(ZE2用・・・TCA53) (ZE1用・・・TCA54)

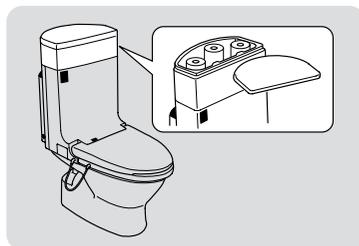
- ◎ かんたん操作のらくらくリモコンがコンパクトになって新発売。だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。



## MEMO

### ■ 収納ボックス(TCA64) 手洗い付タイプにはお使いいただけません。

- ◎ ちょっとした収納ならこれにおまかせ。タンクにフィットするスッキリデザインです。トイレットペーパーなら3個入ります。



### ■ 便座・便ふたカバー (同梱の通信販売カタログをご覧ください。)

- ◎ 便座・便ふたカバーをお取り付けになるときは、TOTO専用カバーをお求めください。  
※ 市販のカバーでは便座が立たなかったり、誤動作の原因になることがあります。

■商品のお問い合わせはTOTOお客様相談室へ

**☎ 0120-03-1010**

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

■商品のご購入はTOTOパーツセンターへ

**☎ 0120-8282-55**

受付時間：平日 9:00～18:00

土・日・祝日 10:00～18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)